

**令和6年度
福祉教育推進セミナー**
～みんなで創りみんなで学び合う協同実践を広げよう～
開催要項

1. 趣 旨

「福祉のこころと実践力を身につける」福祉教育は、相手のことをよく知り、自分のことも知るという「人が共に生きる」学習そのものであり、人と人との関わりや人とのつながり、ふくしの大切さを学ぶ総合的かつ横断的な学習でもあります。

以前から、福祉教育実践が画一的な体験学習のみに留まり、貧困的な福祉観の再生産につながっていることが指摘されてきました。学習者にふくしを我が事だと感じてもらい、多様な人との交わりの中で学びを深めていくためには、社協や学校だけでなく、当事者、福祉事業所・施設、教育委員会の地域コーディネーターやボランティア等、様々な地域関係者と共に福祉教育プログラムを創り、共に学び合う「協同実践」を進めることが肝要です。また、福祉教育のために関係者が緩く繋がり気軽に参加することができる福祉教育プラットフォームの構築を、各地域において展開されることが求められています。

本セミナーでは、多様な人材と協同で進める福祉教育を展開することの重要性や実践にあたってのポイントを具体的に学ぶ講話や取り組み事例等を通して、協同実践による福祉教育プログラム作りや福祉教育実践プラットフォームの構築に向けたノウハウについて学び、本県における福祉教育の推進につなげることを目的に開催します。

2. 主 催 沖縄県社会福祉協議会/沖縄県ボランティア・市民活動支援センター

3. 後 援 沖縄県教育庁（予定）

4. 日 時 令和7年3月6日(木)13：15～16：20 （受付13：00～）

5. 開催場所 沖縄県総合福祉センター 東棟5階 501教室
(住所：那覇市首里石嶺町4-373-1)

6. 参加費 無料

7. 対 象 市町村社会福祉協議会、教育関係者（小・中・高校、特別支援学校、教育委員会 地域コーディネーター等、教育事務所）、NPO・ボランティア団体、その他福祉教育を進めている関係機関・団体、福祉関係者等

8. 定 員 70人程度

9. 申込締切 令和7年2月27日(木) 17時まで ※定員に達し次第受付終了

10. 日程/内容

13:00~13:15	受付
13:15~13:20	開会・オリエンテーション
13:20~14:30 (70分)	基調講話 「多様な人材との協同による福祉教育実践を進めるために必要な知識と視点について」(仮) 講師：新崎 国広 氏 ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 (大阪教育大学 教育学部 名誉教授)
14:30~14:40 (10分)	休憩
14:40~15:10 (30分)	実践報告 「協同実践による新たな福祉教育プログラムについて」(仮) 報告者：宮古島市社会福祉協議会 コメント：新崎 国広 氏 (ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰)
15:10~16:20 (70分)	意見交換 「多様で豊かな福祉教育実践に向けてできることを考えてみよう」 回答者：新崎 国広 氏 (ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰) 宮古島市社会福祉協議会 これまでの講話や説明を踏まえ、助言者と参加者同士で質疑応答・情報交換を行い、協同実践によるプログラム作りや福祉教育実践プラットフォームの構築に向けた方向性について考えます。
16:20	アンケート・閉会

11. 申 込

お申し込みは
こちらから↓



沖縄県社会福祉協議会のホームページへアクセス、または左記 QR コードを読み取り、申込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。

ホームページ (<https://www.okishakyo.or.jp/workshop/>)

※入力画面の内容確認の際に「自分にも送信内容のコピーメールを送る。」にチェックを入れてください。コピーメールからご自身で入力した内容を確認することができます。

※開催要項等は本会ホームページからダウンロードできます。

12. お問い合わせ先

沖縄県社会福祉協議会/県ボランティア・市民活動支援センター(担当:宮里・大城・金城)
〒903-8603 那覇市首里石嶺町 4-373-1 東棟 2 階
TEL:098-884-4548 / E-mail:vol@okishakyo.or.jp